

オーバルネクストETF情報

2011年5月9日号



TEL 03(5641)5777

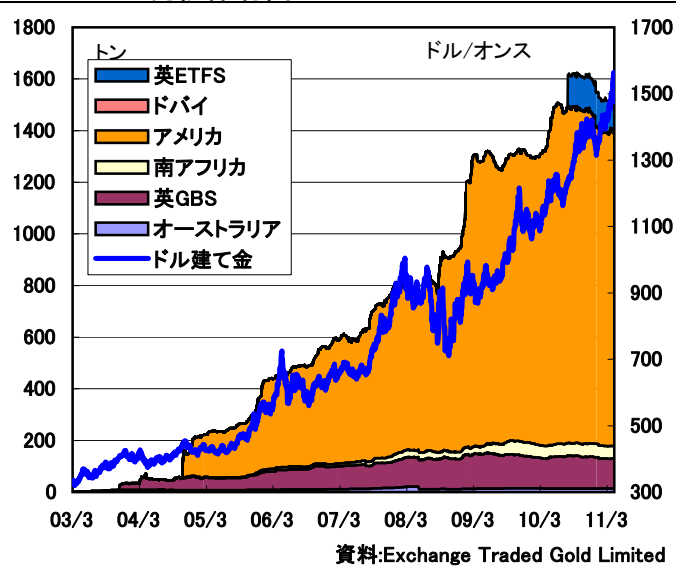
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 Oval Next Corp.

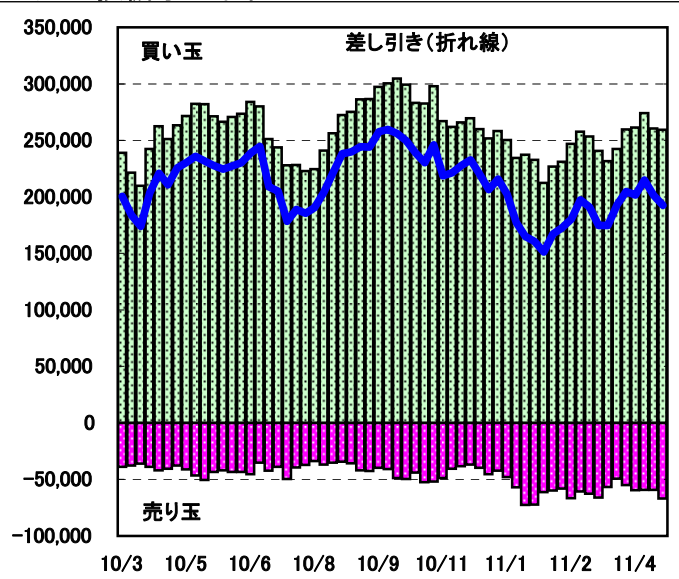
ETF残高は減少、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は史上最高値更新後にリスク回避で急落

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、5月3日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは19万2,656枚となり、前週の20万1,266枚から縮小した。今回は手じまい売りが1,167枚、新規売りが7,443枚出て、買い越しを8,610枚縮小した。一方、6日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比24.26トン減の1205.39トンとなった。金価格は米国の金融緩和継続見通しなどを受けて2日に史上最高値を更新したが、リスク回避の動きが出たことをきっかけに急落した。

ドル建て現物相場は、2010年12月7日に1430.09ドルまで上昇した。欧州の債務不安に加え、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長が量的緩和を拡大する可能性を示唆したことなどが支援要因になった。プッシュ減税の延長合意をきっかけに国債増発懸念が出て長期金利が上昇すると、調整局面を迎えた。その後は欧州の債務不安の再燃などが下支えになると、ドル安などに支援されて約1カ月ぶりの高値1423.32ドルを付けた。ただ年明け後は米景気回復期待や中国の利上げなどを受けて再び調整局面を迎え、1月28日に昨年10月1日以来の安値1308.12ドルを付けた。2月に入ると、エジプトの政情不安や世界的なインフレ懸念を受けて反発し、リビア情勢の緊迫化や原油急騰を受けて3月7日に史上最高値を更新した。その後は日本の原発事故をきっかけに株価が急落し、換金売りに圧迫される場面も見られたが、過剰流動性相場が続くなか、史上最高値1575.41ドルを付けた。

予想以下の米経済指標などをきっかけにリスク回避の動きが広がり、金も調整局面を迎えた。ただ4月の米雇用統計が予想以上となったことを受けてリスク回避の動きは一服し、ギリシャのユーロ離脱の可能性が下支え要因となった。1,500ドル割れの水準では実需筋の安値拾いの買いなども指摘されており、ファンド筋の手じまい売りが一巡すれば再び地合いを引き締めることになりそうだ。今週は、4月の米消費者物価指数などに加え、中国の主要経済指標の発表もあり、各国の景気や金融政策の見直しを確認したい。

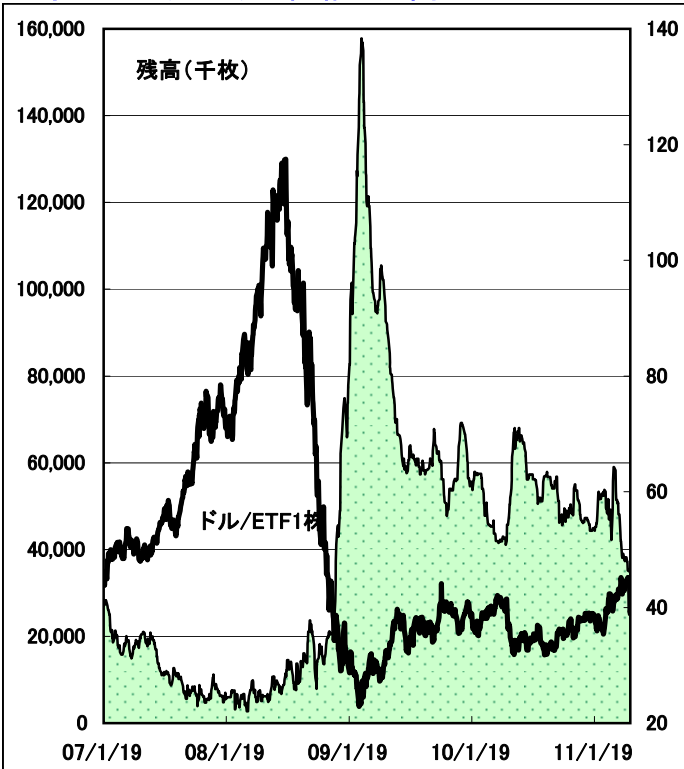
(オーバルネクスト 東海林勇行/5月9日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

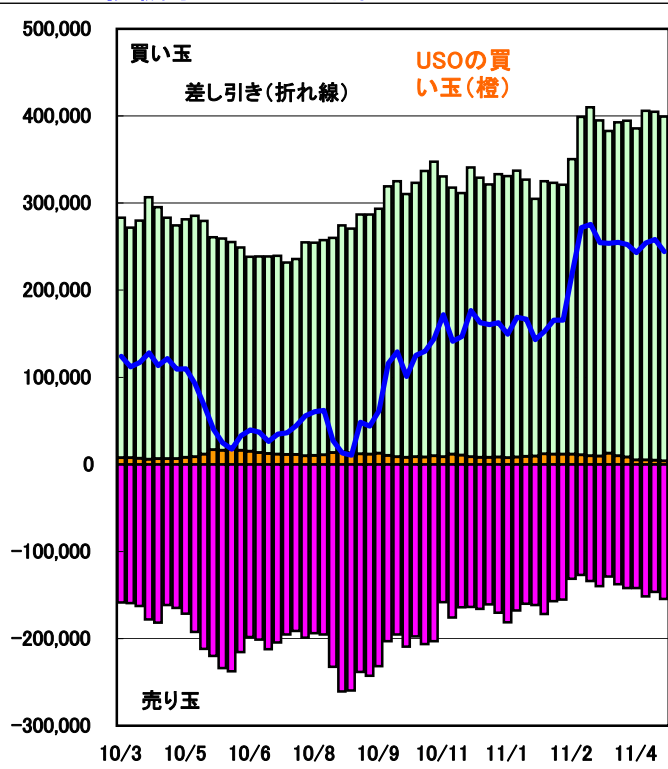
ETF残高増加、先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は5月6日時点で3,560万株となり、前週末比40万株増加した。ニューヨーク原油はリスク回避の動きなどを受けて急落した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は6日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で4,139枚(前週末比156枚増)、Financial Futureが2,000枚(同変わらず)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で8,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、5月3日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は39万9,341枚(前週40万4,938枚)、売り玉は15万5,015枚(同14万6,870枚)で24万4,326枚の買い越しとなり、前週の25万8,068枚の買い越しから1万3,742枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の1.0%(同1.2%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万7,254枚(同5万9,295枚)、売り玉は1万6,152枚(同1万5,211枚)で4万1,102枚買い越し(同4万4,084枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の14.0%(同13.5%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/5/2	44.93	12,219,226	35,000	3,903	2,000	8,000	11/6
11/5/3	44.08	16,050,379	35,000	3,903	2,000	8,000	11/6
11/5/4	43.26	14,423,792	35,000	3,903	2,000	8,000	11/6
11/5/5	39.32	60,841,645	35,400	4,062	2,000	8,000	11/6
11/5/6	38.87	42,182,610	35,600	4,139	2,000	8,000	11/6

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

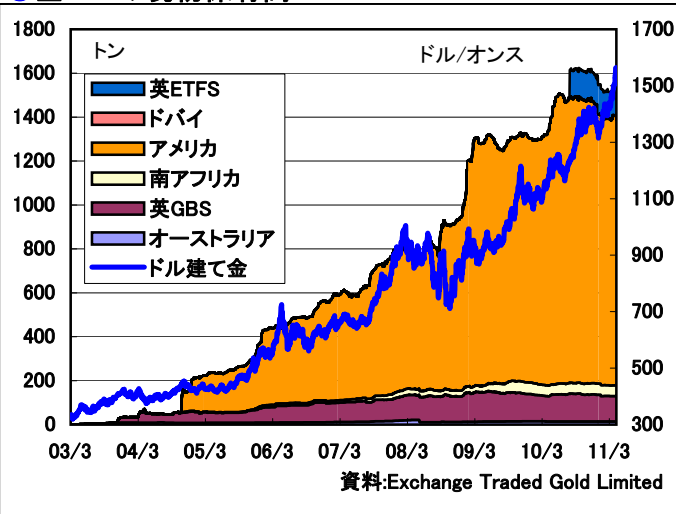
(オーバルネクスト 東海林勇行/5月9日記)

<免責事項>

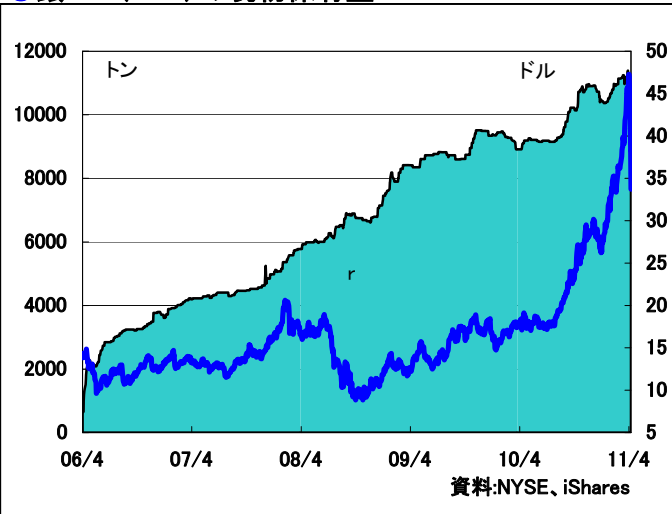
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金・銀ETF残高が急減

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、5月5日時点で1503.08トンとなり、前週末比21.10トン減少した。南アで0.12トン増加したが、米国で21.22トン減少した。予想以下の米経済指標をきっかけに各市場でリスク回避の動きが出たことや、6月の欧州中央銀行(ECB)の利上げ観測の後退によるユーロ安などをを受けて売られた。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比752.42トン減の1万0268.92トンとなった。リスク回避の動きに加え、ニューヨーク銀の証拠金引き上げで先物市場で手じまい売りが出たことを受けて利益確定の売りが出た。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)が同18.93トン減の875.03トン(5日)、ニューヨーク(コード:SIVR)が同0.15トン減の628.03トン(4日)となった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/04/29	14.21	115.35	115.36	49.47	1229.64	0.15	1524.19	1,563.50
11/05/02	14.21	115.35	115.36	49.47	1229.64	0.15	1524.19	1,539.25
11/05/03	14.21	115.35	115.36	49.47	1224.49	0.15	1519.03	1,536.65
11/05/04	14.21	115.35	115.36	49.59	1219.94	0.15	1514.60	1,517.90
11/05/05	14.21	115.35	115.36	49.59	1208.42	0.15	1503.08	1,474.88

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(5日現物保有は136.33トン)、米ETFセキュリティーズ(4日27.97トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(28日195.52トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/04/29	46.88	106,177,431	11,021.3
11/05/02	42.83	184,810,465	11,013.8
11/05/03	40.86	217,707,539	10,909.1
11/05/04	38.27	184,644,807	10,387.3
11/05/05	33.72	294,645,339	10,268.9

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 5日875.03トン、NY 4日628.03トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(28日2,212.89トン)。

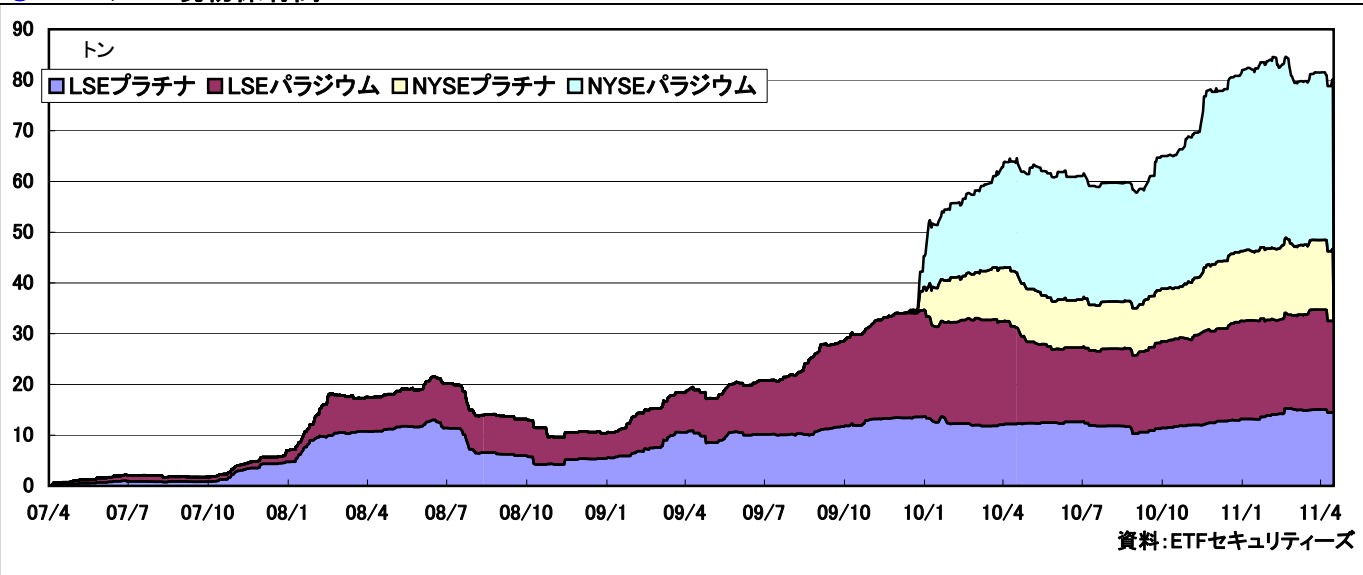
(オーバルネクスト 東海林勇行/5月6日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

NYのプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は5日時点でプラチナが14.48トン、パラジウムが18.06トンとなった。26日からプラチナが0.58トン、パラジウムは1.61トン減少した。イースター休暇前に利益確定の売りが出た。

LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンをピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トンを底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。2010年3月に過去最高21.09トンを記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどを受けて減少したが、6月の14.39トンを底にして再び買われた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は4日時点でそれぞれ14.19トン、33.48トンとなった。27日からプラチナは0.46トン、パラジウムは0.91トン増加した。3・4日の調整局面で買いが入った。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/04/28	14.46	18.06	893.96	135.56	13.73	32.57
11/05/02	14.46	18.06	893.96	135.56	13.73	32.57
11/05/03	14.46	18.06	875.79	136.28	14.04	33.17
11/05/04	14.46	18.06	875.79	136.28	14.19	33.48
11/05/05	14.48	18.06	875.03	136.36		

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。28日はそれぞれ11.42トン、13.76トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/5月6日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。